

(3) 気候

大和郡山市は奈良盆地の北部に位置し、内陸性気候の特徴を有している。一般的には温和だが、四季の変化がよくあらわれ、夏は暑く冬は寒く、日中と夜間の寒暖差も大きい特徴がある。

2025 年の年間の平均気温は 16.9 度で、2 月が最も寒く、8 月が最も暑い。同じ奈良盆地内に位置する奈良や橿原と比較すると、年間を通じてやや高温の傾向がある。月別の降水量をみると、梅雨の時期と秋に雨が多い。2025 年の年間降水量は全国平均と比較するとかなり少なかった。大雨にともなう洪水の被害も頻発し、近世を通じて市域平野部の各所で治水対策を講じてきた。近代以降も、明治 18・36 年、昭和 5・43・57 年、平成 7・11 年に大小の河川が度々あふれ、浸水等による大規模な被害が発生している。しかし、近年は治水整備が進んだこともあり、浸水被害が減少している。

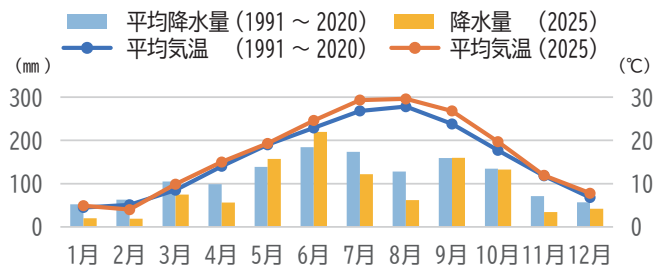


図 2-4 大和郡山市の月別の気温と降水量

※気象庁(観測地点-奈良)をもとに作成

(4) 植生

郡山城跡が位置する西ノ京丘陵一帯は、植生分布図でみると大部分が市街地に属している。しかし、史跡指定地は広い緑地であり、残存・植栽樹群をもった公園に区分されている。史跡指定地の付近が市の中心市街地の一画となって多くの公共建築等が整備されてきた中、指定地内の大部分が都市公園として緑化整備されてきたことによる。

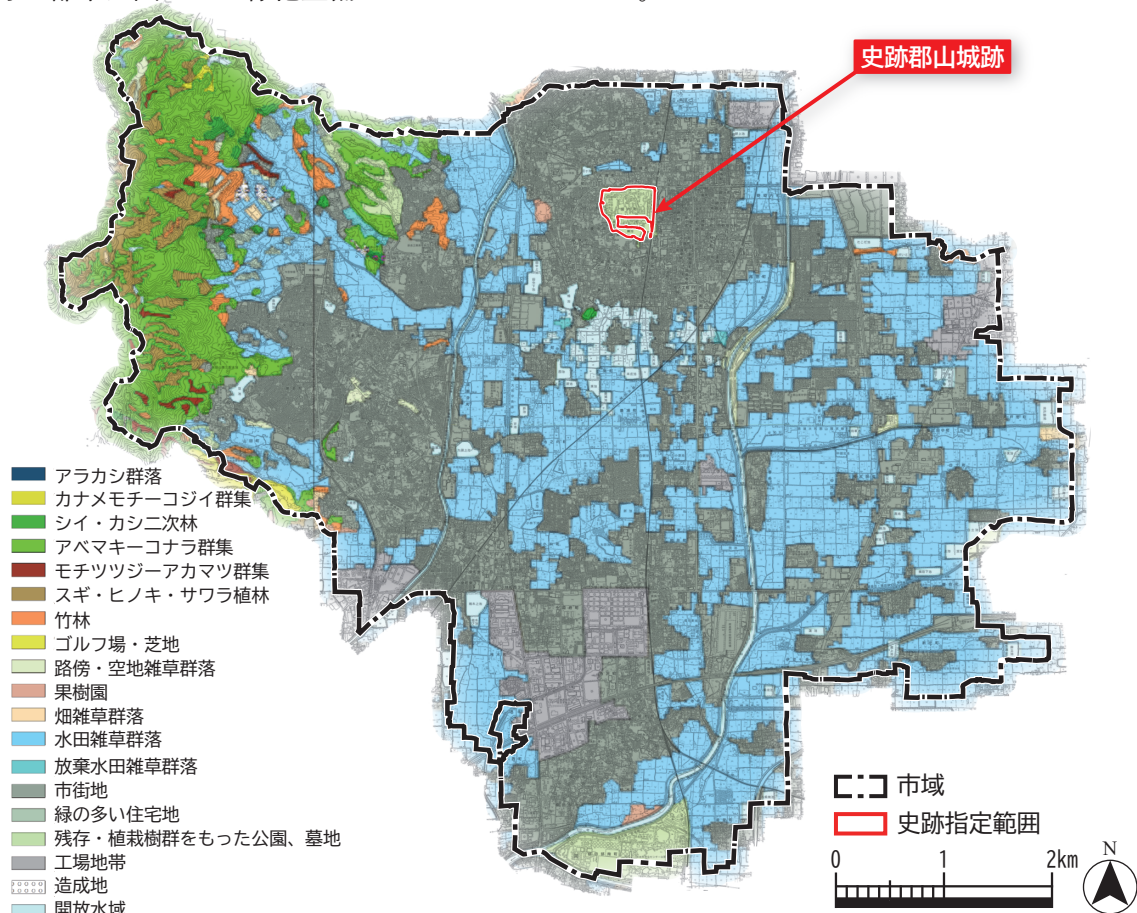


図 2-5 大和郡山市の植生

※植生図(「第6回・7回自然環境保全基礎調査植生調査報告書」
(環境省自然環境局生物多様性センター))をもとに作成